

第 26 回天文教育研究会・年会

テーマ「天文教育の温故知新」

天文教育研究会は昨年（第 25 回）で若手の人たちのさまざまな活動にスポットを当てた「天文教育のニューウェイブ」をメインテーマに掲げ開催されました。今回の会場である和歌山は、戦前戦後、学校教員をしながら流星研究に取り組み、多くの後継者を育てた小槇孝二郎氏、自宅に国内で 5 番目のプラネタリウムを建設し、地域の天文教育の拠点施設として公開しながら、多くの天文教具を考案した高城武夫氏などが活躍し、今でもその指導を受けた人たちが学校教育や社会教育、そして同好会などの現場で活躍されています。そこで、第 26 回の年会では、本研究会がスタートした四半世紀前よりも、さらに時代を遡り、半世紀前からの天文教育普及活動に目を向けたいと思います。基調講演として、和歌山でその時代に活躍された加茂昭様にお話をさせていただきます。若手の方とも意見交換をしていただき、天文教育普及の、時代を超えた普遍性と、これまでの大きな流れの中での今の位置づけを、みなさんで考えたいと思います。

◆プログラム：

第 1 日：8 月 5 日（日）（和歌山大学会場）

- 10:00～13:00 受付・デジタルドームシアター、12m アンテナ HI 観測 自由見学
- 13:00～13:15 開会行事
- 13:15～14:15 一般発表 1（4 本）
10 分休憩
- 14:25～15:40 一般発表 1（5 本）
- 15:40～16:00 20 分休憩・ポスターセッション
- 16:00～17:45 テーマセッション「天文教育の温故知新」
特別講演（講師：加茂昭氏）
「私はこれで会社を辞めました～コスモス 133 号と星の広場」
ミニパネルディスカッション
- 18:00～19:00 休暇村加太へ移動
- 19:00～20:30 夕食・懇談（アルコール等の飲み物は各自で注文してください）

第 2 日：8 月 6 日（月）（休暇村加太会場）

- 9:00～10:30 特別セッション「金環日食、金星太陽面通過報告会」（6 本）
15 分休憩
- 10:45～12:00 上記セッションの続き（5 本）
- 12:00～12:50 昼食
- 13:00～14:15 ハイブリッドロケット打ち上げ 見学（コスモパーク加太）
- 14:15～15:45 特別セッション続き（6 本）
10 分休憩
- 15:55～17:10 特別セッションの続き、一般発表 2（6 本）
20 分休憩・ポスターセッション
- 17:30～19:00 2012 年度 総会
- 19:00～20:30 夕食・懇談（アルコール等の飲み物は各自で注文してください）

第 3 日：8 月 7 日（火）（和歌山大学会場）

- 9:00～ 9:45 ポスターセッション、デジタルドームシアター、12m アンテナ 自由見学
- 9:45～11:30 一般発表 3
- 11:45～12:30 まとめの討論
- 12:30～15:00 デジタルドームシアター、12m アンテナ HI 観測 自由見学

8月5日 13:15～15:40 一般発表1

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1. ほしぞらノートの効用 | 和田 浩一 |
| 2. 簡単で、安全で誰でも授業時間に校庭でできる太陽黒点の観察学習__で何ができるか? | 花岡 靖治 |
| 3. きょうが本当の七夕だ | 外山 禎彦 |
| 4. 誤解だらけの天文学史 ～「古代インドの宇宙観」を例に | 廣瀬 匠
(京都大学大学院文学研究科文献文化学専攻) |
| <14:15～14:25 小休憩> | |
| 5. 「星座」の工作例と大学生による小学生の指導の効果 | 中村 文子
(和歌山大学教育学部) |
| 6. 京都教育大学における反射鏡研磨実習 | 中野 英之
(京都教育大学教育学部) |
| 7. 身体障がい者対応・ユニバーサル天体望遠鏡の製作 | 新井 寿 (群馬県立ぐんま天文台) |
| 8. 星のソムリエ京都の活動報告について | 山本ゆきの (星のソムリエ京都) |
| 9. 和歌山大学宇宙教育研究所 | 秋山 演亮
(和歌山大学宇宙教育研究所) |
| <15:40～16:00 ポスターセッション> | |

8月6日 9:00～12:00 特別セッション「金環日食、金星太陽面通過報告会」

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 金環日食当日の気温等の変化について | 沢 武文 (愛知教育大学) |
| 2. 東京都八王子市立片倉台小学校における金環日食観望会 | 芳野 雅彦 (星見標準) |
| 3. 子どもたちは金星の日面通過が見られたのか | 小高 大輔
(大阪教育大学附属天王寺小学校) |
| 4. 金環日食、金星日面通過を通したハートピア安八天文台での天文教育 | 船越 浩海
(生涯学習センターハートピア安八・天文台) |
| 5. 長野市立博物館の宣伝と観望会の報告 | 斉藤 秀樹
(長野市立博物館／京都大学大学院理学研究科) |
| 6. 「群馬県一斉日食観測ネットワーク」の成果 | 浜根 寿彦
(群馬県立ぐんま天文台) |
| <10:30～10:45 小休憩> | |
| 7. 学校現場における金環日食・金星太陽面通過観察の実践報告 | 齋藤 弘一郎
(宮城県古川黎明中学校・高等学校) |
| 8. BS アンテナによる金環日食の電波観測 | 篠原 秀雄
(埼玉県立蕨高等学校) |
| 9. 金環日食観望会@春日部女子高 | 鈴木 文二
(埼玉県立春日部女子高等学校) |
| 10. 京都の学校連携による金環日食北限界線の観測 | 有本 淳一
(京都市立洛陽工業高校) |
| 11. 高校生天体観測ネットワークの金環日食と金星の太陽面通過の取り組み | 塚田 健
(平塚市博物館) |

8月6日 14:15～17:25 一般発表2（一部特別セッション続き）

- | | |
|--|------------------------------|
| 12. 木曽郡内の金環日食観測会報告 | 清水 醇 （木曽星の会） |
| 13. 部活動として行った金環日食観測会 | 直井 雅文
(埼玉県立浦和高等学校) |
| 14. 2012年5月21日の金環日食における児童アンケート調査 | 野口 亮
(大阪教育大学大学院天文学研究室) |
| 15. 金環日食調査から「学校調査とイベント集約」 | 飯塚 礼子 （日食情報センター） |
| 16. テレビ・新聞は金環日食をどう伝えたか | 白鳥 裕
(東海大学総合経営学部マネジメント学科) |
| 17. 日食観測学習連絡会、2012年の活動 | 福澄 孝博
(加古川市立少年自然の家) |
| <15:45～15:55 小休憩> | |
| 18. 日食の安全な観測推進 WG の活動について | 齋藤 泉
(栃木県子ども総合科学館) |
| 19. 2012年金環日食日本委員会、その活動を未来へ繋ごう | 大西 浩次
(長野工業高等専門学校) |
| 20. 金環日食（2012年5月21日）におけるリスク・コミュニケーションの総括 | 縣 秀彦
(国立天文台) |
| 21. 科学と芸術のコラボレーション | 尾久土 正己
(和歌山大学観光学部) |
| 22. 天文学の寺子屋～アストロアカデミアの立ちあげ～ | 小林 仁美 （LLP 京都虹光房） |
| 23. ユニバーサルデザイン天文教育 WG の活動 | 嶺重 慎
(京都大学大学院理学研究科) |

8月7日 9:45～11:30 一般発表3

<9:00～9:45 ポスターセッション>

- | | |
|--|-------------------------------------|
| 1. 新指導要領の問題点と当面の対応 | 鈴木 文二他
(学校教育分野運営委員) |
| 2. 学生によるアウトリーチに求められるものは？－名古屋大学における金環日食観望会での調査を事例として－ | 川本 恭平
(名古屋大学情報文化学部自然情報学科環境システム系) |
| 3. プラネタリウム番組における温故知新？「星恋～コトバは宇宙にあこがれる～」 | 波田野 聡美
(AND You) |
| 4. 3D 宇宙映像投システム「Mitaka」を使った天文教育普及 | 荒木 みゆき
(愛知教育大学理科教育講座) |
| 5. 大阪ステーションシティ天体観望会 | 成田 直 （川西市立北陵小学校） |
| 6. 夏の星空観望会と天体観望会を企画・実施するためのノウハウ交換会 | 水野 孝雄
(天体観望会の企画・実施の支援実行委員会) |
| 7. 太陽観測用小型分光器の製作と応用
※自由見学時間にデモンストレーションあり | 坂江 隆志 |

ポスター発表

1. 日食を示す 3 球儀
※実物展示
 2. 金環日食観測会での、学生の活躍
 3. 「金環日食観望会 in 名大～見上げよう、太陽と月のめぐり逢い～」実施報告
 4. 金環日食画像を用いた探求活動
 5. デジタルドームシアターにおける日食体験
※観光デジタルドームシアターにてデモ投影
 6. 最後の「理科総合 B」
 7. 新しい視点からの月の学習
 8. 小学校理科における宇宙の学習
 9. 保育園・学童保育での天文教育普及のためのネタ集
 10. 「宇宙にいちばん近い高校」プロジェクトの立ち上げ
 11. 京都産業大学 神山天文台ボランティアチーム試行錯誤の 1 年目を終えて 2 年目へ
 12. 学生と星のソムリエ京都が織り成す新たな観望会スタイルの可能性
 13. オンライン天文教育研究への同意獲得に関わる技術と論理
 14. サイエンスカフェでの参加者のメモ分析
 15. アンケート調査による天文知識の男女差
 16. 熊本博物館プラネタリウムにおける聴覚障がい者向け投影の取り組み 2
 17. 香川 CST 養成拠点構築事業における天体観測について
 18. 計算機制御になった和歌山大学 60cm 望遠鏡
 19. 和歌山大学宇宙教育研究所の紹介
- | |
|-------------------------------------|
| 船越 浩海
(生涯学習センターハートピア
安八・天文台) |
| 富田 晃彦他
(和歌山大学教育学部) |
| 望月 沙也可
(名古屋大学理学部物理学科) |
| 松本 直記
(慶応義塾高等学校) |
| 吉住 千亜紀
(和歌山大学宇宙教育研究所) |
| 大島 修
(岡山県立水島工業高等学校) |
| 鈴木 文二
(埼玉県立春日部女子高等学校) |
| 中山 健二
(熊本市立健軍小学校) |
| 富田 晃彦
(和歌山大学教育学部) |
| 有本 淳一
(京都市立洛陽工業高校) |
| 近本 衛
(神山天文台ボランティアチーム) |
| 斉藤 秀樹
(長野市立博物館／京都大学大
学院理学研究科) |
| 渡辺 謙仁 (北海道大学) |
| 境原 周太郎他
(和歌山大学教育学部) |
| 藤下 光身
(東海大学産業工学部) |
| 原 英夫
(熊本市立熊本博物館) |
| 松村 雅文
(香川大学教育学部) |
| 宮崎 恵二他
(和歌山大学教育学部) |
| 和歌山大学宇宙教育研究所 |